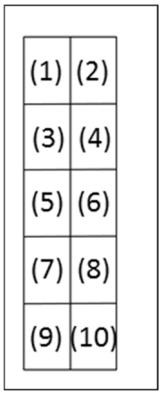
2018 年 8 月 23 日
日本郵便株式会社

特殊切手「明治 150 年」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長　横山 邦男）は、本年が明治に改元されてから満 150 年の年にあたることを記念して、特殊切手「明治 150 年」を発行します。

1　発行する郵便切手の内容

名　　称	明治 150 年
発　行　日	2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）
種　　類	82 円郵便切手
シ　ー　ト 構成・意匠	 （1）東京汐留鉄道舘蒸汽車待合之図（部分）1 （2）東京汐留鉄道舘蒸汽車待合之図（部分）2 （3）横浜郵便局開業之図（郵便報知新聞第 557 号）（部分）1 （4）横浜郵便局開業之図（郵便報知新聞第 557 号）（部分）2 （5）東京名所之内　上野公園地桜花盛之景（部分）1 （6）東京名所之内　上野公園地桜花盛之景（部分）2 （7）東京名所之内　銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図（部分）1 （8）東京名所之内　銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図（部分）2 （9）欧洲管絃楽合奏之図（部分）1 （10）欧洲管絃楽合奏之図（部分）2 余白：東京名所図会銀座通り煉瓦造（部分）
売　　価	1 シート 820 円
小　切 寸　法	縦 38.5 ㎜×横 28.0 ㎜
印　面 寸　法	縦 35.5 ㎜×横 28.0 ㎜
シート寸法	縦 222.5 ㎜×横 93.5 ㎜
所　蔵　元	(1)、(2)、(5)、(6)　国立国会図書館 (3)、(4)、余白　郵政博物館 (7)、(8)　東京都江戸東京博物館 (9)、(10)　太田記念美術館
切手デザイン	貝淵 純子（切手デザイナー）
版式刷色	オフセット 6 色
発行枚数	1,000 万枚（100 万シート）
販売場所	・全国の郵便局等 ・「郵便局のネットショップ」(注) ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売

（注）「郵便局のネットショップ」への掲載は、2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）を予定しています。

2　明治 150 年について

平成 30 年（2018 年）は、明治元年（1868 年）から起算して満 150 年の年にあたります。発行日の 10 月 23 日（火）は明治改元の日です。

3　発行する郵便切手のデザインについて

インフラ・社会制度の整備、生活・文化の変容など、明治期の歩みを色鮮やかに描いた錦絵を採り上げました。

(1)、(2)：東京汐留鉄道舘蒸汽車待合之図（部分）

明治 6 年　歌川広重（三代）画

明治 5 年に新橋～横浜間が開通し、日本初の鉄道開業となりました。

本作品では、駅で蒸気機関車を待つ和装・洋装さまざまな人々が描かれています。

(3)、(4)：横浜郵便局開業之図（郵便報知新聞第 557 号）（部分）

明治 8 年　歌川広重（三代）画

明治 4 年には、江戸時代の飛脚にかわって近代的な郵便制度が導入されました。

本作品では、明治 8 年に完成した横浜郵便局の落成式を兼ねて行われた外国郵便開業式が描かれています。

(5)、(6)：東京名所之内　上野公園地桜花盛之景（部分）

明治 13 年　歌川広重（三代）画

明治初期、明治政府の政策に基づいて各地の名所が公園として整備されました。

本作品では、上野公園で花見をする人々が描かれています。女性は洋傘を手に、男性はシルクハットをかぶっているのが分かります。

(7)、(8)：東京名所之内　銀座通煉瓦造鉄道馬車往復図（部分）

明治 15 年　歌川広重（三代）画

明治 15 年には、新橋と日本橋を結ぶ鉄道馬車が開業しました。

本作品では、銀座の街を走る鉄道馬車とともに、明治初年から広まった人力車が描かれています。

(9)、(10)：欧洲管絃楽合奏之図（部分）

明治 22 年　楊洲周延（ようしゅうちかのぶ）画

明治 16 年には、明治政府により鹿鳴館が建設され、社交場として利用されました。

本作品では、鹿鳴館広間にて洋装の男女が西洋楽器を奏でる様子が描かれています。

余　　白：東京名所図会銀座通り煉瓦造（部分）

明治 12 年　歌川広重（三代）画

明治 5 年には、初めて西洋式ガス灯が使用され、各地に広がりました。ガス灯の点灯・消灯は、点消方という専門職人が毎日行っていました。

本作品では、点消方が作業を行う様子が描かれています。

4　その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、弊社 Web サイトでお知らせします。

→「郵趣のための押印サービス」については別紙 1

日本郵便株式会社銀座郵便局において、通信販売を行います。

→銀座郵便局通信販売の詳細は別紙 2

■販売業者：販売業者名　日本郵便株式会社
代表者氏名　横山　邦男
住所　〒100-8798　東京都千代田区霞が関一丁目 3 番 2 号
受付窓口　お客様サービス相談センター
Ｔｅｌ：0120-23-28-86
受付時間　平日 8:00～22:00/土・日・休日 9:00～22:00

■支払方法：ゆうちょ銀行の「振替払込書」の払込みによってお支払いただきます。

■申込期限：2018（平成 30）年 11 月 26 日（月）まで。
なお、申込期限前であっても、販売状況により早期に締め切る場合があります。通信販売のお申込みを早期に締め切る場合は、弊社 Web サイトでお知らせします。

■商品の引渡し時期：2018（平成 30）年 10 月 9 日（火）までにお申込みの場合は、発行日から順次送付します。
2018（平成 30）年 10 月 10 日（水）以降お申込みの場合は、入金の確認後、おおむね 3 週間商品到着に時間がかかる場合があります。

■返品に関する特約：お届けした切手に瑕疵（かし）があった場合は、到着後、上記連絡先までご連絡ください。
なお、切手の瑕疵（かし）以外での返品には応じかねます。

■申込締め切り後のご注文に関する返金：申込締め切り後にご注文をいただいた場合には、商品代金と送料を現金書留郵便物により返金いたします。お申込み時にお支払いただいた郵便振替手数料につきましては、返金いたしかねますので、ご了承ください。

【お客様のお問い合わせ先】
お客様サービス相談センター
＜電話番号＞
フリーコール　フミ　ニハ　ハロー
0120－23-28－86
携帯電話からご利用のお客さま
0570－046－666
（通話料はお客さま負担です。）
＜ご案内時間＞
平日：8:00～22:00
土・日・休日：9:00～22:00
※おかけ間違いのないようにご注意ください。

特殊切手「明治 150 年」
「郵趣のための押印サービス」

別紙１

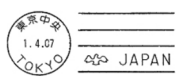
郵趣のための押印サービス

押印には、台紙等に切手を貼付して押印する「記念押印」と、実際に差し出される郵便物に切手を貼付して押印する「引受消印」があります。

押印サービスの実施方法

「郵便窓口」で行うものと郵便により申し込む「郵頼」の二つの方法があり、詳細は次のとおりです。

１　郵便窓口での押印

種類	特印（押印機）	特印（手押し）	黒活（和文ハト印）	黒活（機械ハト印）	黒活（欧文ハト印）
使用期間	2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）のみ	2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）から同 年 10 月 29 日（月）	2018（平成 30）年 10 月 23 日（火）のみ		
取扱郵便局	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～12:00		
別表１	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表２		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印	
別表３		 記念押印・引受消印	 記念押印・引受消印		 記念押印・引受消印
別表４		 記念押印・引受消印			

（注１）「特印」とは、特殊通信日付印のことです。また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印及び機械ハト印の総称です。

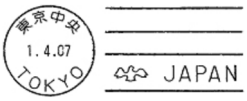
（注２）「引受消印」のうち、欧文ハト印及び機械ハト印については、外国宛てとする郵便物に対するものに限ります。

（注３）押印見本（イメージ画像）の局名表示、年月日は、それぞれの使用局名、使用年月日に読み替えます。

２　郵頼による押印

(1) 郵頼の意匠等

<table>
<tr><td colspan="2">種類</td><td>特印</td><td>黒活</td></tr>
<tr><td rowspan="2">取扱郵便局</td><td rowspan="2">押印方法</td><td colspan="2">お申込期限</td></tr>
<tr><td colspan="2">2018（平成 30）年 10 月 9 日（火）（当日消印有効）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">東京中央郵便局
日本橋郵便局</td><td>押印機</td><td>

記念押印</td><td> 

記念押印・引受消印</td></tr>
<tr><td>手押し</td><td>

記念押印・引受消印</td><td>

記念押印・引受消印</td></tr>
</table>

（注１）「特印」とは、特殊通信日付印のことです。また、「黒活」とは、和文ハト印、欧文ハト印及び機械ハト印の総称です。

（注２）「引受消印」のうち、機械ハト印については、外国宛てとする郵便物に対するものに限ります。

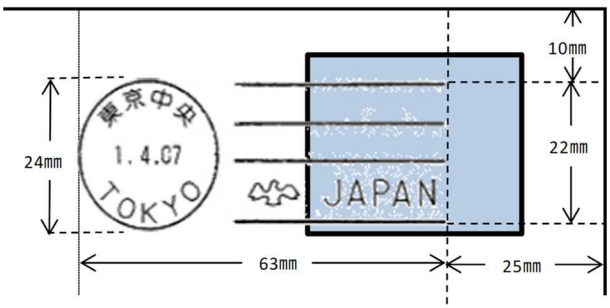
（注３）押印見本（イメージ画像）の局名表示、年月日は、それぞれの使用局名、使用年月日に読み替えます。

(2) お申込み方法

切手の発行ごとに、お申込郵便局を指定させていただきます。所要の郵便切手代金（「普通為替」又は「定額小為替」によること。）を添え、次の要領で「記念押印」若しくは「引受消印」又は「手押し」若しくは「押印機」の各別にお申込みください。

なお、既に発行済みの郵便切手、郵便はがき等を送付し、その郵便切手、郵便はがき等に対しての本件の特殊通信日付印、黒活の郵頼は、受付いたしません。

また、黒活（機械ハト印）による押印において、切手の貼付位置は、印影のかかる位置になるよう指定してください（以下の図参照）。



注：押印位置は封筒等の角から測ったものです。印影が切手に届くように貼付位置を指定してください。

ア　記念押印

郵便切手を貼る位置、郵便切手の意匠（種類）及び押印箇所等を指定した封筒、若しくは台紙又はこれに類するもので、材質が紙であるもの（１枚の大きさが 23.5 ㎝×12.0 ㎝以内のもの。ただし、切手シートのまま押印を希望される場合は、22.9㎝×16.2cm 以上、33.2cm×24.0cm 以内のものとしてください。）及び返信用封筒(返送先を明記し、必要な郵便切手を貼り付けたもの)を送付してください。

押印機による押印については、押印箇所が光沢紙などのように表面に特殊加工がされていない材質の紙とするようにしてください。

なお、お申込封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

(ｱ) 手押しによる押印(東京中央郵便局のもの)…「明治・手押し（東京中央局)」 (ｲ) 押印機による押印(東京中央郵便局のもの)…「明治・押印機（東京中央局)」
(ｳ) 手押しによる押印(日本橋郵便局のもの)…「明治・手押し（日本橋局)」 (ｴ) 押印機による押印(日本橋郵便局のもの)…「明治・押印機（日本橋局)」

イ　引受消印

郵便切手の意匠(種類)を指定の上、宛名を明記した定形郵便物の大きさの封筒又は私製葉書を送付してください。

なお、お申込み封筒の表面左横には、それぞれ次のとおり朱書きしてください。

(ｱ) 東京中央郵便局のもの…「明治・引受(東京中央局)」
(ｲ) 日本橋郵便局のもの……「明治・引受(日本橋局)」

ウ　お申込先(郵頼指定局)

取扱郵便局	押印方法	申込先
東京中央郵便局	手押し	【東京中央郵便局名によるもの】 〒100-8994　東京都千代田区丸の内 2-7-2 東京中央郵便局 「明治・手押し（東京中央局)」郵頼担当係
	押印機	【東京中央郵便局名によるもの】 〒100-8994　東京都千代田区丸の内 2-7-2 東京中央郵便局 「明治・押印機（東京中央局)」郵頼担当係
日本橋郵便局	手押し	【日本橋郵便局名によるもの】 〒100-8799　東京都中央区銀座 8-20-26 銀座郵便局気付　日本橋郵便局 「明治・手押し（日本橋局)」郵頼担当係
	押印機	【日本橋郵便局名によるもの】 〒100-8799　東京都中央区銀座 8-20-26 銀座郵便局気付　日本橋郵便局 「明治・押印機（日本橋局)」郵頼担当係

エ　お申込期限

2018（平成 30）年 10 月 9 日（火）（当日消印有効）

オ　ご連絡先の記載

郵頼に関する確認のご連絡をさせていただく場合がございますので、お申込封筒にご連絡先の電話番号を記載してください。

別表１　特印(手押し、押印機とも)、和文ハト印及び機械ハト印

地方別	郵　便　局　名
北海道	札幌中央
東　北	仙台中央
南関東	横浜中央
東　京	東京中央（注１)、日本橋（注２）
信　越	長野中央
東　海	名古屋中央（注３）
近　畿	大阪中央
中　国	岡山中央
九　州	福岡中央

（注１）切手発行日の東京中央郵便局における押印は、東京中央郵便局窓口等では行わず京橋郵便局内に東京中央郵便局の記念押印特設会場を開設して実施します（局名表示は「東京中央」です。)。

（注２）日本橋局で使用する特印（手押し、押印機とも）の局名表示は「日本橋」です。

（注３）切手発行日の名古屋中央郵便局における押印は、名古屋中央郵便局窓口等では行わず名古屋柳橋郵便局隣接の会議施設において名古屋中央郵便局の記念押印特設会場を開設して実施します。

別表２　特印(手押し)、和文ハト印及び機械ハト印

地方別	郵　便　局　名
信　越	新潟中央
北　陸	金沢中央
東　海	岐阜中央
近　畿	京都中央及び神戸中央
中　国	広島中央
四　国	松山中央
九　州	鹿児島中央
沖　縄	那覇中央

別表３　特印(手押し)、和文ハト印及び欧文ハト印

地方別	郵　便　局　名
北海道	旭川中央、函館中央及び釧路中央
東　北	青森中央、盛岡中央、秋田中央、山形中央及び福島中央
関　東	水戸中央、宇都宮中央、前橋中央、さいたま中央及び千葉中央
南関東	甲府中央
東　京	神田、京橋、芝、上野、渋谷、新宿
北　陸	富山中央及び福井中央
東　海	静岡中央及び津中央
近　畿	大津中央、大阪東、奈良中央及び和歌山中央
中　国	鳥取中央、松江中央、広島東、福山及び山口中央
四　国	徳島中央、高松中央及び高知中央
九　州	北九州中央、長崎中央、佐賀中央、大分中央、熊本中央及び宮崎中央

別表４　特印(手押し)

地方別	郵　便　局　名
北海道	札幌大通、札幌西、豊平、岩見沢、函館東、留萌、小樽、室蘭、 東室蘭、浦河、帯広、根室、北見及び千歳
東　北	仙台南、仙台東及び郡山
関　東	日光及び高崎
南関東	横浜中、横浜港及び川崎中央
東　京	千代田霞ヶ関、麹町、目黒、世田谷、中野、豊島、武蔵野、立川及び八王子
信　越	新潟中及び松本
北　陸	高岡、金沢南及び小松
東　海	浜松、名古屋中、名古屋東、千種及び豊橋
近　畿	中京、堺、長田、灘、尼崎及び姫路
中　国	倉敷、広島西、呉及び下関
四　国	松山西及び新居浜
九　州	博多、早良、博多南、大牟田、長崎北、熊本東、都城及び鹿児島東
沖　縄	那覇東、宮古及び八重山

※「特印」とは、特殊通信日付印のことです。

※ 特印（手押し）の使用時間は 9:00～19:00 ですが、郵便局の窓口開設時間がそれよりも短い場合は、各郵便局の窓口開設時間に従います。

※千代田霞ヶ関郵便局は、9 月 25 日(火)に大手町郵便局に移転・改称いたします。

特殊切手「明治150年」
銀座郵便局での郵便振替による通信販売

別紙２

種　　類	申込略称	申込限度	申込期限
明治150年	明治	シート単位で 20シートまで	2018（平成30）年11月26日 （月）

申込数量別送金額は下表のとおりです。

申込数量 （シート）	切手代金 （円）	送　料 （円）	合　計 （円）
1	820	430	1,250
2	1,640	430	2,070
3	2,460	430	2,890
4	3,280	430	3,710
5	4,100	450	4,550
6	4,920	450	5,370
7	5,740	450	6,190
8	6,560	450	7,010
9	7,380	450	7,830
10	8,200	450	8,650
11	9,020	450	9,470
12	9,840	450	10,290
13	10,660	450	11,110
14	11,480	450	11,930
15	12,300	450	12,750
16	13,120	450	13,570
17	13,940	450	14,390
18	14,760	450	15,210
19	15,580	450	16,030
20	16,400	450	16,850

〈通信販売振込先〉
　口座番号：00140－3－95471　／　加入者名：一般通販係

※ 申込用紙には、住所・氏名・電話番号・お申し込みいただく切手等の名称（申込略称）・注文数・送金額（切手等代金＋郵送料）を明記ください。
※ 別途振替手数料がかかります。ご了承ください。